

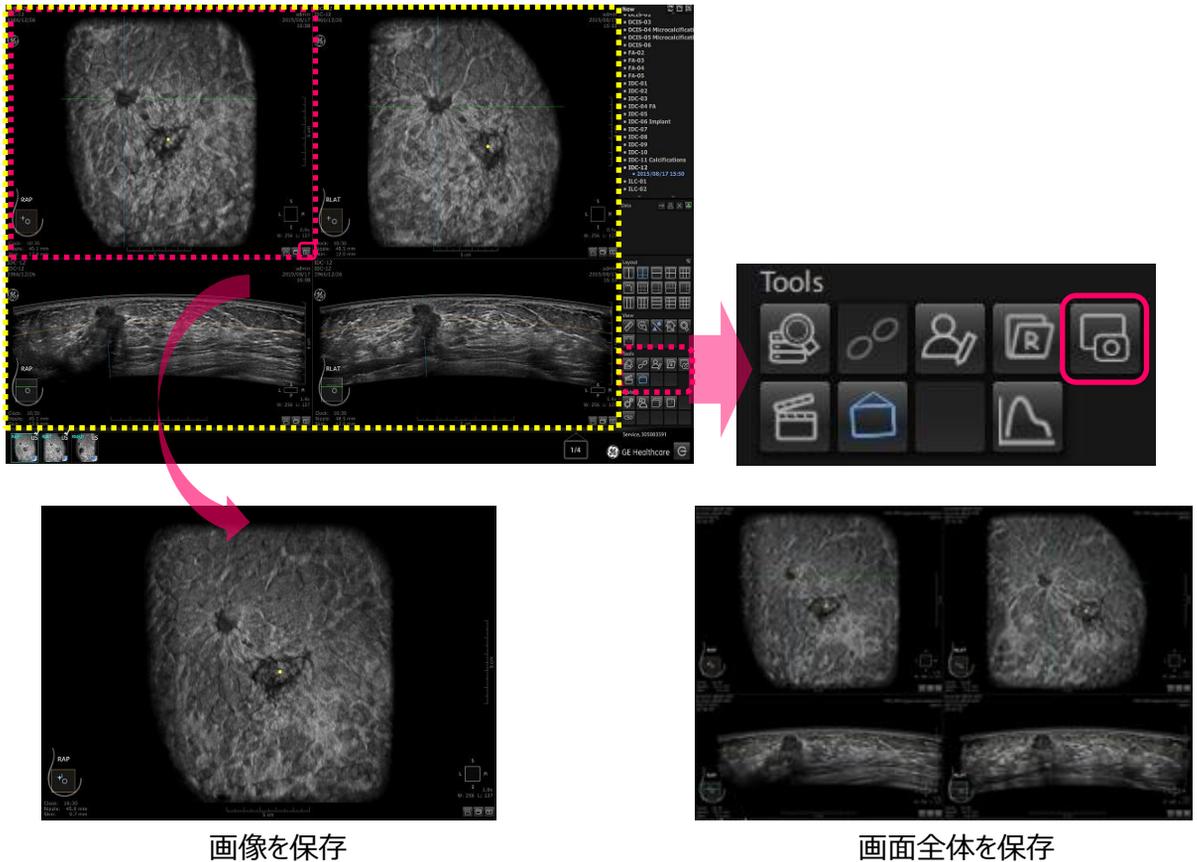
クイックガイド (Invenia ABUS ワークステーション 基本操作編)

- はじめに
- ワークステーションの起動方法
- 画面の表示
- 検査の表示方法
- 画像表示のレイアウト
- ボリュームの表示方法
- スキャンビュー
- 画像情報の表示について
- 画像の調整
- 読影の操作
- カーソル
- 計測
- マーカー
- グラフィック機能
- Auto Prior Compare
- 静止画の保存
- Data
- 動画の出力方法
- レポート機能
- データの入力方法 (Import)
- データの出力方法 (Export)
- データの削除方法



静止画の保存

- 各画像の右下にある“Image capture”アイコン  を選択すると表示画像を静止画保存することができます。
- 画面右側の“Tools”の“Image capture”アイコン  を選択すると画面全体を静止画保存することができます。
- 保存画像は画面右側の“Data”に表示します。



Data

- Dataに表示されている画像を、出力 (Export)・プリント・削除することができます。
- 以下の方法でDataへ画像を保存することができます。
 - ◆ プライマリーマーカー配置時 (28ページ : マーカーをご参照ください)
 - ◆ Image Captureで静止画保存を行った場合 (40ページ : 静止画保存をご参照ください)



- 対象の画像をクリックで選択してください。青枠が表示されます。



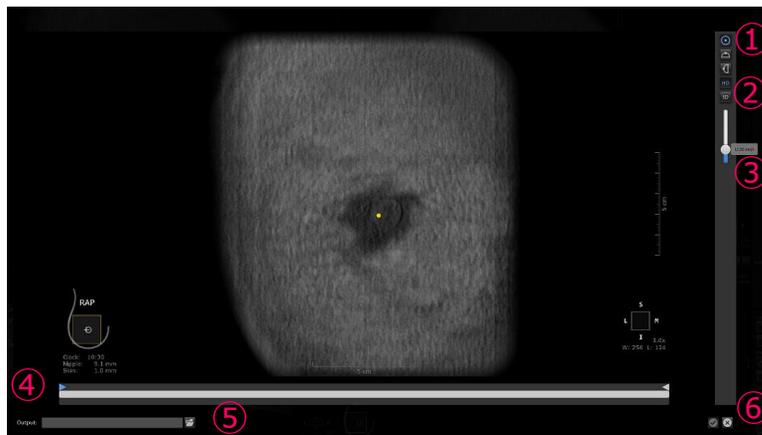
- ◆ 出力 (Export) の場合 : Exportアイコン  をクリックしてください。
“Save as” ウィンドウが表示します。
保存場所を選択 “file name” を入力し “save as types” を選択して下さい。
- ◆ プリント : Printアイコン  をクリックしてください。
予めプリンターの設定が必要です。
設定については 弊社担当者にお問い合わせください。
- ◆ 削除 : Deleteアイコン  をクリックしてください。

動画の出力方法

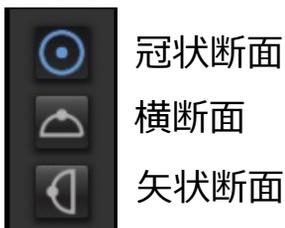
- 1) 対象のボリュームをクリックで選択後“Tools”の“Cine Movie”アイコンを選択して下さい。



- 2) 動画出力のウィンドウが表示します。



- ① 出力する断面を直交3断面から選択して下さい。



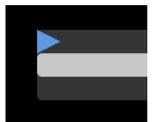
- ② 画質を選択して下さい。



- ③ スクロールバーで再生速度を選択して下さい。



- ④ スライディングバーで開始フレーム・終了フレームを選択して下さい。



- ⑤ 出力先のディスク・フォルダーを選択して下さい。

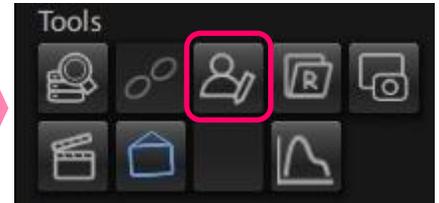
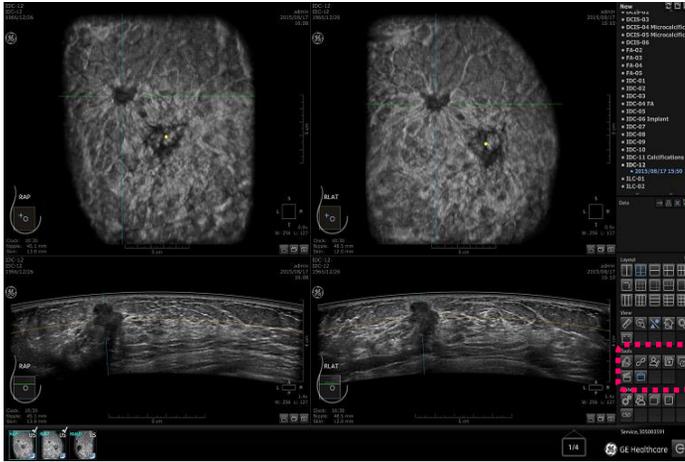


- ⑥ 出力開始、またはキャンセルを選択して下さい。



レポート機能

“Tools” の“Report” アイコンを選択するとレポートが画面に表示します。



◆ グラフィックにマーカを表示します

◆ Findings

マーカーの位置と所見が表示します。
(マーカー[5.マーカー部分の所見の入力方法]をご参照ください)
コメントの入力も可能です。

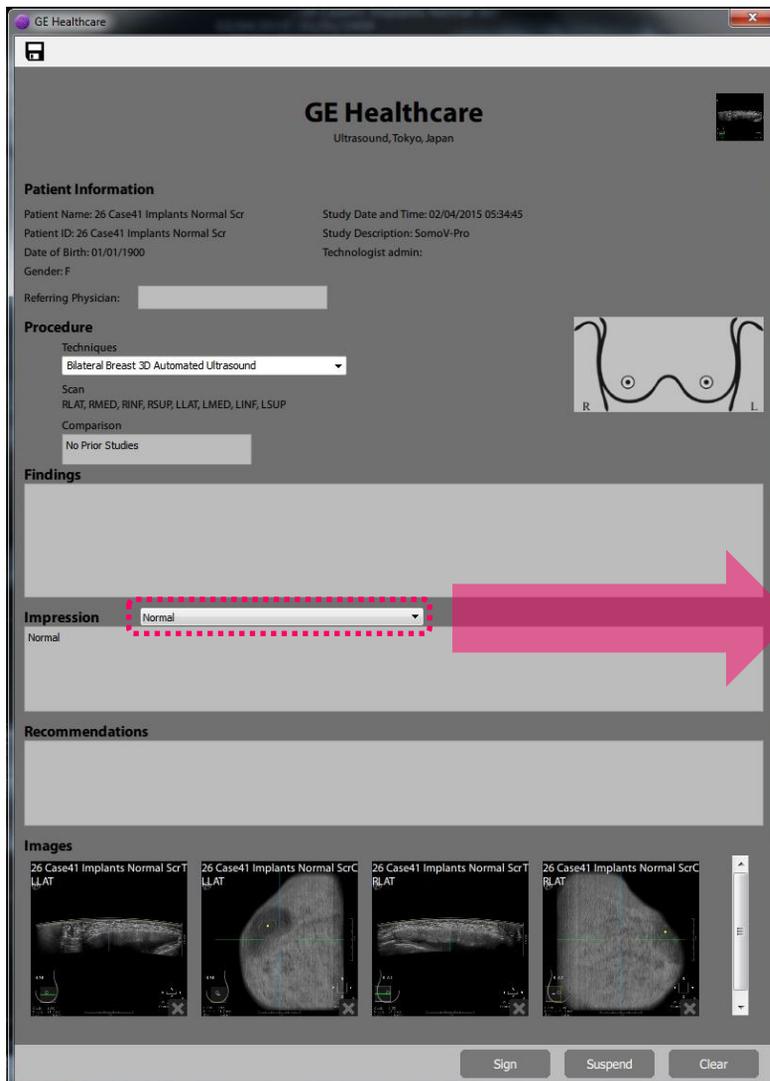
◆ “Data” に保存されている画像を
レポートに反映表示します

- Signを選択するとレポートと画像は指定先に転送され“Study Status”は“Reviewed”になります。
- Suspendを選択すると“Study Status”は“Suspend”になります。
- Clearを選択した場合、すべてのデータがレポートから削除されます。

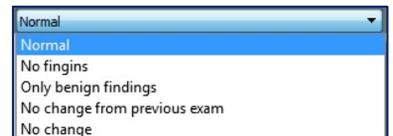
ノーマルレポート

所見が無い(マーカーを配置していない)検査の場合、設定済みの以下の内容でレポートが作成・表示されます。

- ◆ **Impression** : 指定したコメントが表示されます。
予め登録しておいた5種からプルダウンメニューで選択可能です。
- ◆ **画像** : 予め設定しているラベル・断面が添付されます。削除も可能です。
設定については 弊社担当者にお問い合わせください。



- ◆ **Impression**
指定したコメントが表示されます
プルダウンメニューから選択も
できます



- ◆ **画像**
予め設定しているラベル・断面が
添付されます

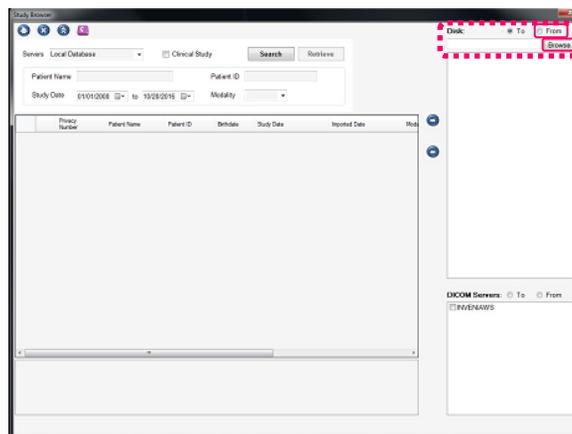
データの入力方法(Import)

メディア (CD/DVD/USD-HDDなど) から 画像データをワークステーションに入力する方法です。

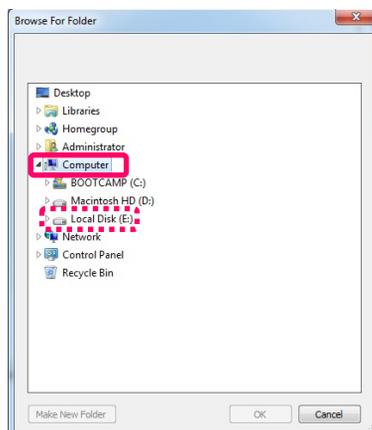
1. 画面右側 “Tools” の “Study Browser” を選択して下さい。



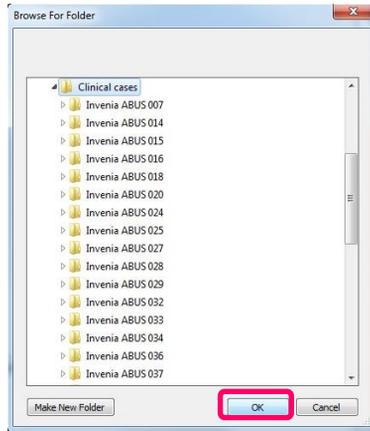
2. Study Browser ウィンドウを表示します。
ウィンドウ右上の “Disk” で “From” を 選択後 “Browse” を押して下さい。



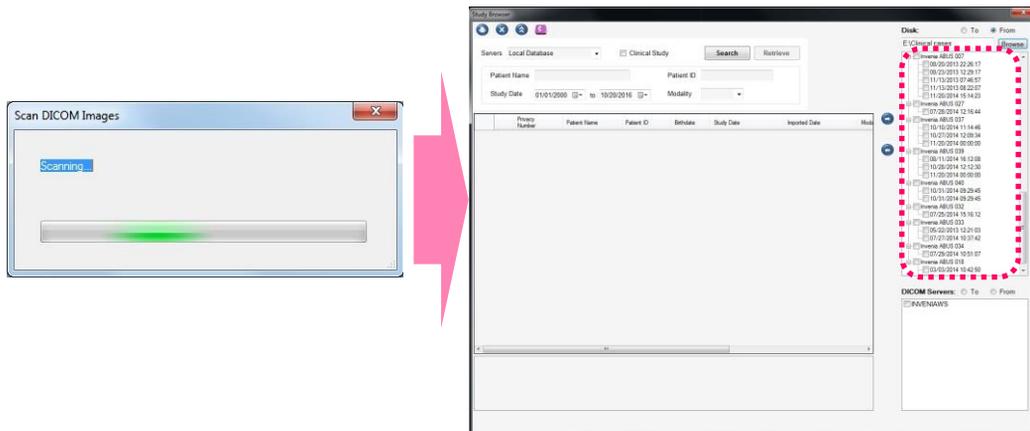
3. Browse For Folder ウィンドウが表示します。
Computerを選択後、対象のメディア/フォルダを選択して下さい。
例：Local Disk(E:)



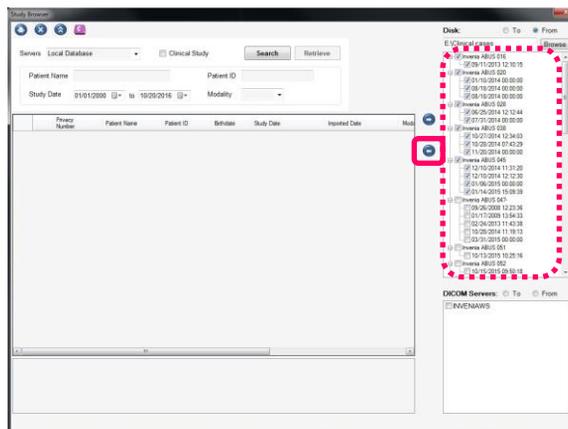
4. 対象のメディア/フォルダー内のデータを表示します。
(例 “Clinical cases” フォルダを選択)
“OK” を選択して下さい。



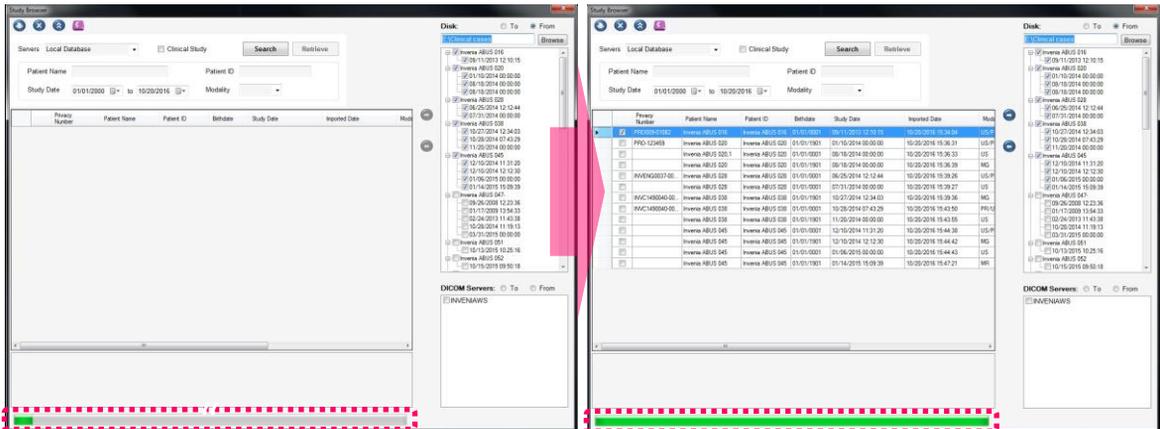
5. Scan DICOM images ウィンドウ表示後、
画面右側に選択メディア/フォルダ内の 患者名・検査日時のリストを表示します。



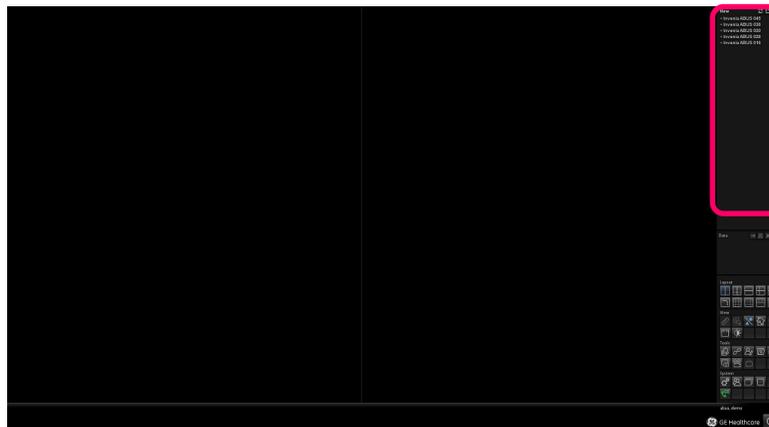
6. 入力したい患者・検査にチェックで選択後、矢印  を選択して下さい。



7. 画面下部のバーが入力の進行状況を表示します。
 右端まで到達すると入力終了です。
 (画面中央部分に選択した患者・検査が表示されます。)
 画面右上の  を押しウィンドウを閉じて下さい。



Studyにリスト表示します。



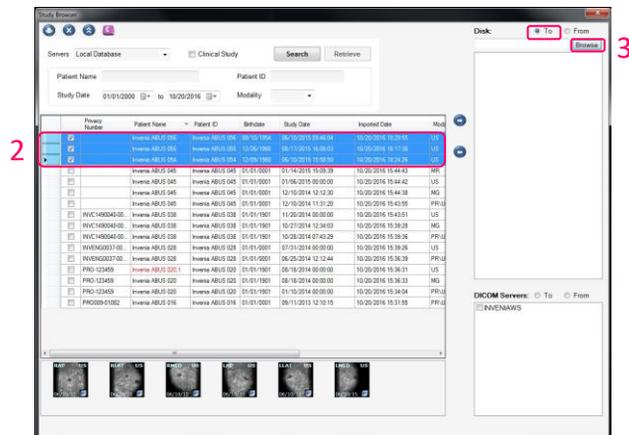
データの出力方法(Export)

ワークステーションからメディア (CD/DVD/USD-HDDなど) に画像データを出力する方法です。

1. 画面右側 “Tools” の “Study Browser” を選択して下さい。



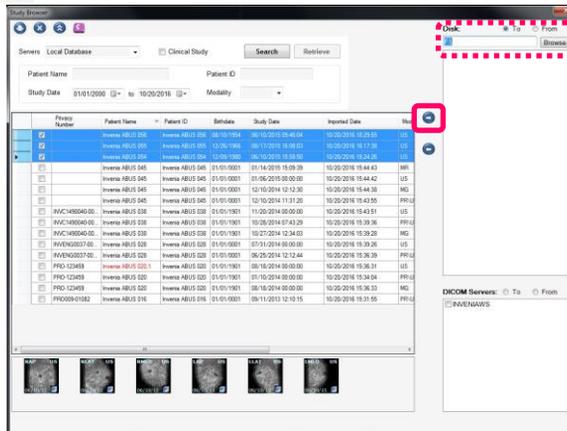
2. Study Browser ウィンドウを表示します。
対象の検査を選択して下さい。反転表示します。
キーボードのshiftキー・Ctrlキーで複数検査を選択することが出来ます。



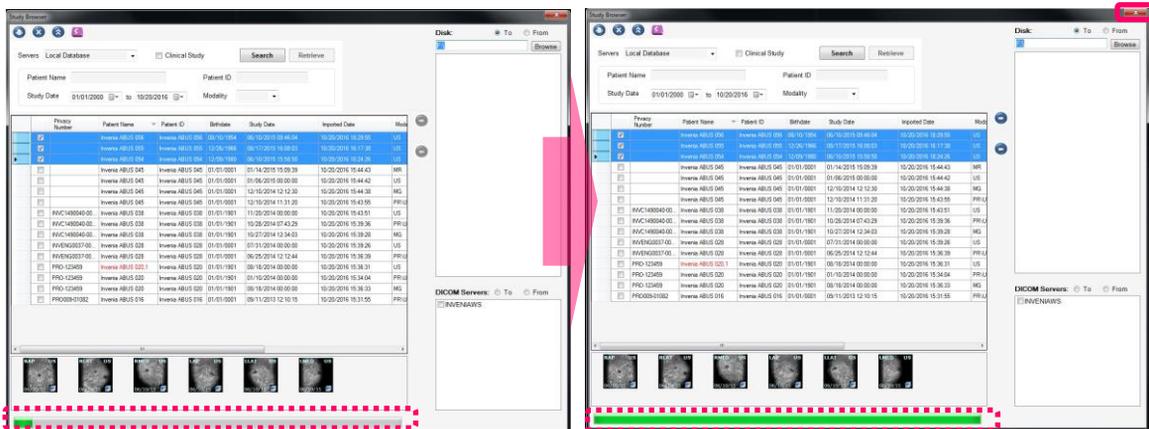
3. ウィンドウ右上の “Disk” で “To” を選択後 “Browse” を押して下さい。
Browse for folder ウィンドウを表示します。
保存先のメディア・フォルダを選択して下さい。
例：USB DISK(:F)



4. Diskに選択したメディア/フォルダを表示します。
画面中央の矢印を選択して下さい。

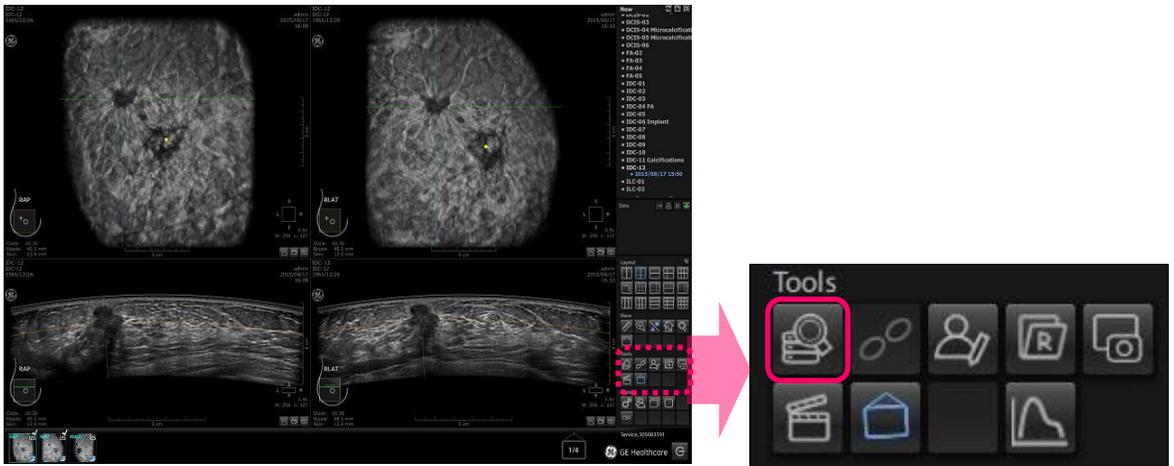


5. 画面下部にバーを進行状況を表示します。
右端まで到達すると出力終了です。
(画面中央部分に選択した患者・検査が表示されます。)
画面右上のを押しウィンドウを閉じて下さい。

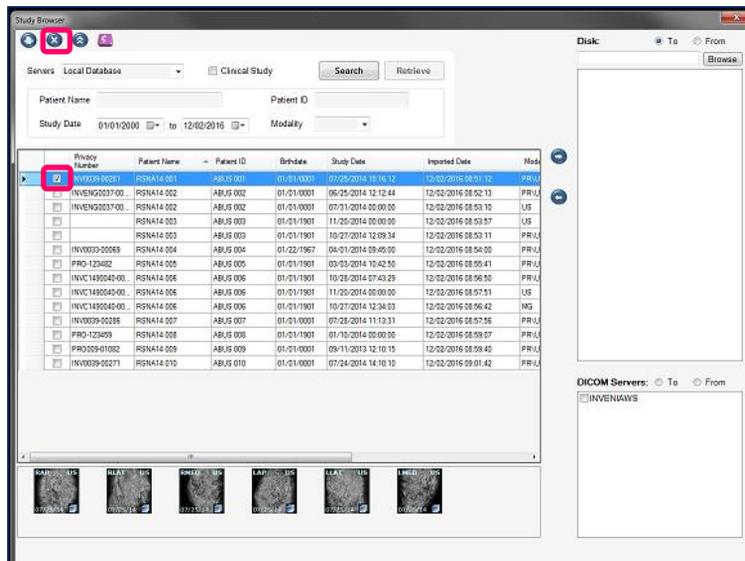


データの削除方法

1. 画面右側 “Tools” の “Study Browser” を選択して下さい。



2. Study Browser ウィンドウを表示します。
削除対象検査のチェックボックスをクリックし、チェックマークを入れて下さい。
Ctrlキーで複数検査の選択、Shiftキーで複数検査を範囲で選択することが出来ます。



3. Study Browser ウィンドウ上部にある削除マーク  を押して下さい。
選択画像が削除されます。